DIAS CEOP衛星データセット

1. 識別情報

名称	CEOP衛星データセット
略称	Coordinated Energy and Water-Cycle Observation Project Satellite Datasets
メタデータID	CEOP_Satellite20230727080037-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
住所	日本, 305-8505, 茨城県, つくば市, 千現2-1-1
電話番号	+81 50 3362 2669
ファクシミリ番号	+81 29 868 2961
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

4. データ作成者

名前	梅沢加寿夫
組織名	宇宙航空研究開発機構
電子メールアドレス	umezawa dot kazuo dot at jaxa dot jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation : 2010-03-15

7. データセット概要

7.1 序論

CEOP衛星データセットは、衛星オリジナルデータから等緯度経度格子へリサンプリングしたグリッドデータである。データ期間はCEOPフェーズ１で定義しているEOP-3、EOP-4期間およびフェーズ２の2007年以降である。出力データの対象領域は３５地点（フェーズ１の場合）もしくは５２地点（フェーズ２の場合）のリファレンスサイト、５箇所のモンスーン領域および全球の３タイプのスケールがある。使用している衛星データは、MODIS、AMSR-E、SSM/I、PR、TMI、AVNIR2、PALSAR、PRISM等と数多く、データセットのパラメータも大気圏、海洋圏、陸圏、雪氷圏と多岐におよぶ。

Enhanced Observing Period EOP-3: 01/10/2002 - 30/09/2003

EOP-4: 01/10/2003 - 31/12/2004

7.2 トピックカテゴリ(ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2002-10-01
終了日	2009-12-31

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
		CEOP,MODIS,AMSR-E,SSM/I,PR,TMI,AVNIR2,PALSAR,PRISM

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

CEOP : http://www.ceop.net/

CEOP Model Output Archive : http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/model/

CEOP Model Output Data Gateway : http://ceop.wdc-climate.de

CEOP Data Management : http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/

CEOP Model Data Gateway : http://www.mad.zmaw.de/projects-at-md/ceop/

CEOP Model Center Documentation Table : http://www.eol.ucar.edu/projects/ceop/dm/model/model_table.html

Multi-model Analysis for CEOP : http://gmao.gsfc.nasa.gov/research/modeling/validation/ceop.php

MODIS : http://modis.gsfc.nasa.gov/

AMSR-E : http://sharaku.eorc.jaxa.jp/AMSR/index.html

SSM/I : http://ghrc.nsstc.nasa.gov/

PR,TMI : http://trmm.gsfc.nasa.gov/

AVNIR2,PALSAR,PRISM : http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/en/index.htm

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

ALOSデータセットについては第３者への配布を許可しない。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は，DIASサービス利用規約（https://diasjp.net/terms/）およびDIASプライバシーポリシー（https://diasjp.net/privacy/）が適用されます．

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は，データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます．

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上発表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること．また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること．

“ 本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した．またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で，収集・提供されたものである． ”

13. 参考文献